

教科等のねらい

・横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、自ら課題を見付け、課題解決に向けて主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。

主な指導内容

・主体的に判断する力  
 ・問題の解決や探求活動に主体的、協同的に取り組む態度  
 ・自己の生き方を考える力

評価方法

・①思考・判断、②主体的、協同的に取り組む態度、③自己の生き方の3観点を基に複数の目で行動観察から評価をする。

指導計画

月	単元名	指導内容	主な学習活動	評価の観点
5・6	「現場実習、校内実習」  「国際交流をしよう」	◎実習の予定、目標 ◎心構え・マナー ◎実習日誌の書き方  ◎英語での挨拶・自己紹介の仕方 ○英語を使ったゲーム	・実習にあたって必要なマナーや態度について話を聞く。 ・実習の計画を立てる  ・挨拶や自己紹介の練習を行う。 ・ゲームのルールとターゲットとなる英単語を覚える。 ・ALTと楽しく活動し交流する。	① ② ③
7	「八海高校との交流」	○スポーツのルール ○同年代の生徒との関わり方 ○手紙の書き方	・交流の計画を立てる ・ペアを組む、対戦するなどして、スポーツを通して交流する。 ・交流の感想や礼状を書く	②
10	「現場実習、校内実習」	◎実習の予定、目標 ◎心構え、マナー ◎実習日誌の書き方	・前期実習の振り返りをする。 ・後期の実習の計画を立て、目標を決める。	① ② ③
11	「八海高校との交流」	◎交流の心構え ○交流グループの選び方・計画のたてかた	・交流計画を立てる ・交流の事前準備、練習をする ・当日の活動を行う	②
12 1 2 3	「やいろタイム」	◎課題の設定 ○解決に向けた取り組み方 ○まとめの仕方	・サークルを選択し、課題を設定する。 ・課題解決に向けて取り組む。 ・自分の取り組みをまとめる。	③ ②